

「コード入力減」過半数

paiza調べ AI導入で効果

paiza（東京都港区、片山良平社長）の調査によると、生成AI（人工知能）の導入で週当たりのコード入力時間が「減った」と回答したエンジニアの割合は50・7%だった。「変わらない」が43・8%、「増えた」が5・5%となった。主にコードを書く実装段階での利用が進んでいるものの、生成AIを使いこなすための学習コストや業務への統合に課題があることが示唆された。

また生成AIの導入によるコードを読む時間の変化に関しては、「減った」が31・2%、「変わらない」が調査する範囲をAIで絞ることができたため、時間短縮につながっていると考えられる。

「生成AIを使わない開発に戻れないと思うか」という問いに対しては、「強く思う」・「そう思う」と答えた割合が実務経験5年未満では71・6%、実務経験5年以上では59・4%だった。

経験年数が長いエンジニアの方が依存度が低い結果となった。